

題 目 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 技 法 の 研 究

発表者 北 川 博 一

■ 人類の発明品 - 「ことば」

話すことば - 約 50,000 年前

書きことば - 約 5,000 年前

印刷術の発明 - 約 500 年前

■ 「話すことば」の特徴 - すぐに消えてしまう

「書きことば」の特徴 - 記録性（保存がきく）

■ コミュニケーションの語源 - ギリシャ語 (communis)

英語の『common』に該当（共通の、共有の、共同の）

communicate (自動詞) = To express oneself in such a
 way that one is readily and
clearly understood.

(自分の云ったことが直ちに、しかも明確に理解されるように
 自分自身の考え方・意見を表現すること)

■ コミュニケーションには必ず「相手（単数・複数）」が要る

■ 日本の教育システムでの「コミュニケーション教育」の欠落

小学校・中学校での国語授業 - 日本語の「読み方」

■ 「話すことば」についての認識の違い；日本人 VS 欧米人

英語の諺 Honey catches more bees than vinegar.

日本語の諺 「巧言令色」（口先がうまく、顔色をやわらげて
 人を喜ばせ、こびへつらうこと。
 仁の心に欠けること）

■ 「書きことば（文書）についての認識の違い；日本人 VS 欧米人

文書が理解できない場合

日本人は「読み手」の責任と考える

欧米人は「書き手」の責任と考える